



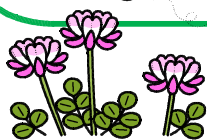
ひまわり



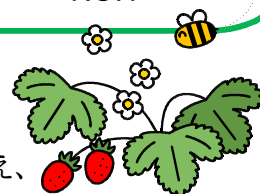
阿見第二小学校

令和6年4月30日

NO.1



令和6年度 スタート



新緑の鮮やかさが街を彩るようになりました。令和6年度、本校は20名の1年生を迎え、児童133名・教職員25名でスタートし、1か月が過ぎました。

今年は桜の開花が当初の予想より大幅に遅れ、久しぶりに新学期と入学式を祝ってくれるかのようなスタートを切ることができました。子供たちが明るい気持ちで学校に通い、自ら多くのことを吸収し、力を伸ばし発揮できるよう、また、学校から広がる地域とのつながりを大切に、子供たちとともに全職員で取り組んでまいります。保護者、地域、関係機関の皆様には、本年度も本校の教育活動へご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

4月8日(月) 第1学期始業式 ~ 学校長式辞 ~

皆さん、改めて進級おめでとうございます。いよいよ、今日から新しい学年の始まりです。明日入学してくる新入生20名を加え、全校児童133名で今年度のスタートを切ることになります。

先ほど、5年生の松崎美宙さん、4年生の佐藤さんが新しい学年を迎えての抱負を発表してくれました。2人ともしっかりと目標をもち、その目標を実現するためにはどうしたらいいかということをよく考えているすばらしい発表でした。皆さんも、今の2人のように、ぜひ目標をもって今日からその実現に向けて頑張ってください。

さて、新しい年度のスタートにあたり、皆さんに特に大切にしてほしいことを3つお話しします。

1つ目は、昨年度もこの場で話した「あみだいに」です。皆さん、「あみだいに」がそれぞれなんという言葉の頭の文字だったか覚えていますか。ここでは一つ一つのことはお話ししませんので、このあとクラスで確認して、その5つのことをまずはしっかりとできる人になってほしいと思います。

2つ目ですが、校長先生はこの二小を「皆さんも先生たちもみんなが元気な学校」にしていきたいと思っています。校長先生にとって、皆さんや先生たちが毎日元気に学校に来て、笑顔で生活してくれることが一番うれしいことです。そして、「元気」というのは、身体が元気というのももちろんですが、身体だけではなく、心（気持ち）も元気ということです。悩み事や心配なことがあると心や気持ちが元気でなくなってしまうので、何か心配なことがあればすぐに先生たちに相談をしてください。この学校には皆さんのことを真剣に考えてくれる先生ばかりですので安心して相談してください。

最後3つ目は「何事も本気で頑張ってください」ということです。昨年度も、運動会であったり、授業のときであったり、皆さんの「本気」の姿をたくさん見せてもらいました。やはり、本気で頑張っている姿というのは見ていてとても気持ちのいいものですし、本気でやるからこそ、そのことの楽しさや喜びを味わうことができます。ぜひ今年は、自分が「苦手だなあ、嫌いだなあ」と思うことにも、一生懸命、本気で取り組める人になれるよう頑張ってください。そして、先生たちも皆さんのことを「本気」で考えて、また一緒にこの二小をどこの学校にも負けないすばらしい学校にしていきたいと考えています。

笑顔・本気・思いやり

学校経営のテーマ

- 児童・教師・保護者・地域が互いに信頼し合える学校づくり
- 「子供も先生も元気な学校」
- 「子供の居場所がある学校」

- 詳細な具体策については、PTA総会資料等をご覧ください。

